

ゆで豆用落花生「おおまさりネオ」の育成

～甘くて、やわらかい ゆで豆向きのジャンボ落花生～

「おおまさりネオ」は、極めて大粒の「ゆで豆」用の落花生です。平成13年に「八系538（おおまさり）」を母親、「郷の香」を父親として交配して育成を進め、令和4年に品種登録されました。

「おおまさりネオ」は、「おおまさり」並の良食味で、育てやすい品種です。ゆで豆用の収穫に最適な時期は花が咲いてから85～90日後です。

1 品種の特徴

- (1) 「おおまさりネオ」は極めて大粒で、莢の重さは一般的な品種の約2倍あります。既存品種「おおまさり」とほぼ同じ大きさでおいしい品種です。



おおまさりネオ

おおまさり

郷の香



レトルト商品

- (2) 「おおまさり」に比べて病気に強く、株がコンパクトで育てやすい品種です。



「おおまさりネオ」の株



「おおまさり」の株

2 普及の状況

令和3年から一般販売が始まりました。

令和4年の栽培面積は14haの見込みです（種子取扱量からの推定値）。

3 問い合わせ先 千葉県農林総合研究センター

落花生研究室 043-444-0676

4 掲載年月

令和4年10月